

和木自主防災協議会

和木自主防災協議会は平成19年4月1日に設立し、現在50名の会員で構成されています。本会は、和木区民が一体となって、自主的な防災・防火対策を総合的に推進し、被害の防止と軽減を図ることを目的に、毎年防災訓練を実施しています。昨年度は令和7年11月23日（日）に【南海トラフ巨大地震】を想定した訓練を行いました。内容的には、和木・箱川地域へ地震防災訓練告知放送を流し、身の安全を守る行動「安全行動1➡2➡3」を各家庭で実施していただきました。その後、和木地域ふれあい交流センターに避難所を開設（想定）し、防災意識を高めるために以下の訓練を行いました。

・講演会 内容〔地震災害時における避難所作りの注意事項について〕 ・停電を想定した、大釜での炊き出し ・配食協力 おとなりさんネットワーク（みどりの町 ブランディングチーム参加） ・消防署職員による AED 操作の訓練及び簡単な応急手当の講習写真については、昨年度の訓練風景の一部です。また、実際に避難情報が発令された際は避難所を開設し、避難行動要支援者名簿記載者を対象に各地区代表者（情報連絡班）が早期の呼びかけ安否確認を実践しています。

